

**This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

**Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.**

**Defects in the images may include (but are not limited to):**

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-228429

(43)Date of publication of application : 25.08.1998

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

G06F 17/30

H04N 7/08

H04N 7/081

(21)Application number : 09-031904

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND  
CO LTD

(22)Date of filing : 17.02.1997

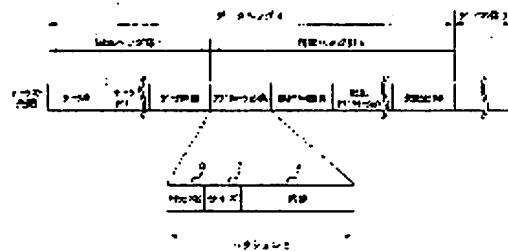
(72)Inventor : KUTSUMI HIROSHI  
IMANAKA TAKESHI  
NIO HIROSHI  
SAKAGUCHI ETSUMI

## (54) INFORMATION TRANSMISSION SYSTEM AND DATA RECEIVING TERMINAL

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To dynamically cope with data even when the type of data is unknown and to automatically select only what satisfies a user's request by recording data sent from a sending end in a data format in which reading data, its execution or processing procedure are described on a variable header part of data.

SOLUTION: A data header 4 is provided with not only a fixed header part 1 on which characteristics such as a data name, a data size and a data type are described, but also a variable header part 2 on which an application name, processing procedure, etc., are described. With this, not only physical characteristics such as data types as information that characterizes data but also information that is described on the part 2 can be used. Also, processing procedure information is read from the part 2 and data is automatically processed according to the processing procedure. Then, even in a device that can not give and receive data nor process it because a data type is unknown, data can be given and received and automatically can be processed.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of  
rejection]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-228429

(13) 公開日 平成10年(1998) 3月25日

(51) Int. Cl. <sup>4</sup>	識別記号	F I
G 0 6 F 13/00	3 5 1	G 0 6 F 13/00 3 5 1 E
		15/403 3 4 0 A
H 0 4 N 7/08		H 0 4 N 7/08 Z
	7/081	

審査請求 未請求 請求項の数12 G L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平9-31904

(22) 出願日 平成9年(1997) 2月17日

(71) 出願人 000005321

松下電器産業株式会社  
大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 九津見 洋

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者 今中 武

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(72) 発明者 仁尾 寛

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

(74) 代理人 弁理士 早瀬 憲一

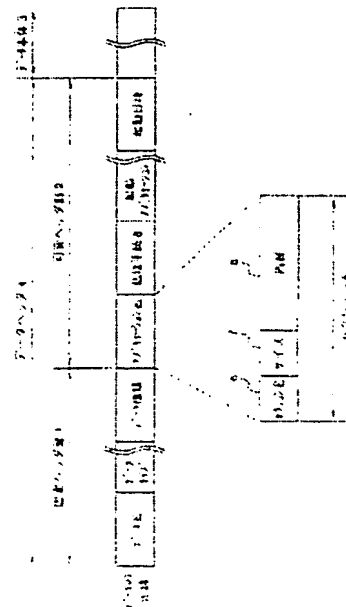
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報伝送システムおよびデータ受信端末装置

(57) 【要約】

【課題】 ユーザ側の状況に応じた情報をデータに付加することにより、そのデータを様々な状況で授受し、自動で選別できる情報伝送システムを提供すること。

【解決手段】 送信されるデータは、データの読み出し、実行、処理の手順や必要なアプリケーションの取得の手順、又は、ユーザプロフィール情報、ユーザ感性情報、コンテンツ情報がデータの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、

上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行、あるいは処理の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されていることを特徴とする情報伝送システム、

【請求項2】 送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、

上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されていることを特徴とする情報伝送システム、

【請求項3】 送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、

上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されていることを特徴とする情報伝送システム、

【請求項4】 送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、

上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されていることを特徴とする情報伝送システム、

【請求項5】 送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、

上記送信側から送信されるデータは、上記授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されていることを特徴とする情報伝送システム、

【請求項6】 コンテンツ検索キー入力手段と、コンテンツ検索キー蓄積手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、検索キー判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記コンテンツ情報と蓄積しているコンテンツ検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項7】 ユーザプロフィール検索キー入力手段と、ユーザプロフィール検索キー蓄積手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザプロフィール情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地

域、嗜好等のユーザプロフィール情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザプロフィール情報と蓄積しているユーザプロフィール検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項8】 ユーザ感性検索キー入力手段と、ユーザ感性検索キー蓄積手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザ感性情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザ感性情報と蓄積しているユーザ感性検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項9】 データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル構築手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データを受け取った過去の履歴から、ユーザの受信傾向を抽出したユーザモデルを構築することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項10】 データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル記憶手段と、ユーザモデル比較手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたとき、該データとユーザモデルとを比較し、合致度の高い場合のみ、上記データを受信することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項11】 データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、データリクエスト送信手段と、アプリケーション実行手段とを備えたデータ受信端末装置であって、

受信開始の指示を与えなくても、データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたときに、該データの種別を判定し適切に上記データを処理することを特徴とするデータ受信端末装置、

【請求項12】 請求項はなし(1)に記載のデータ；

信端末装置において、

データ受信端末装置が、TV番組を別途再生可能なテレビジョン受信端末装置であることを特徴とするデータ受信端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、特定のデータフォーマットで記録されたデータを伝送する情報伝送システム、及び、そのデータを授受するデータ受信端末装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】図10は従来の情報伝送システムにおけるデータの構造の一例を示す図である。図において、101はデータの先頭部分にあるデータヘッダであり、103はデータ本体である。データヘッダ101にはデータ名、データサイズ、データ種類等の物理的な特性が記述されている。このように記述されたデータフォーマットはデータをやりとりする機器によって異なり、決められた機器間、あるいは決められた機器と外部との間において、想定される決まった種類のデータか、機器側で指定した種類のデータのみが授受される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の情報伝送システムにおけるデータは、以上のように構成され、データの授受では、データヘッダ101に記述されたデータ種類等の物理的な特性のみがデータの特徴づける情報である。したがって、この情報によってデータを授受できる機器が決まり、異なる機器ではデータを授受することができない。また、データヘッダ101の記述に基づいて、やりとりされるデータの種類のあらかじめ既知である場合のみデータの授受が可能であって、未知の場合には動的に対処することが不可能である。

【0004】また、テレビ番組情報をモニタ上に表示する電子番組ガイド(EPG:Electronic Program Guide)において用いられるデータのように、データヘッダ101には物理的な特性として、放送日、番組名、チャンネル等を共通して記述し、その他番組の簡単な内容等を独自に記述しているものもあり、これによれば、データの特徴づける情報がわずかに増えることにはなるが、データの種類の未知の場合に動的に対処できるようなものではない。

【0005】この発明は、上記課題を解決するためになされたもので、データの特徴づける情報を豊富にし、データの種類の未知の場合にも動的に対処でき、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別できるデータフォーマットで記録されているデータを伝送する情報伝送システム、及び、上記データを授受するデータ受信端末装置を得るとともに、受信端末側は無操作で、サーバから自動的にデータをダウンロードするシステム型情報配信システムを実現可能なシステム及びデータ受信端末装置を得ることをも目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するために、本発明(請求項1)の情報伝送システムは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行、あるいは処理の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものである。

【0007】また、本発明(請求項2)の情報伝送システムは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものである。

【0008】また、本発明(請求項3)の情報伝送システムは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものである。

【0009】また、本発明(請求項4)の情報伝送システムは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感情情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものである。

【0010】また、本発明(請求項5)の情報伝送システムは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側から送信されるデータは、上記授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものである。

【0011】また、本発明(請求項6)のデータ受信端末装置は、コンテンツ検索キー入力手段と、コンテンツ検索キー審判手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、検索キー判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報か該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記コンテンツ情報と連携しているコンテンツ検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものである。

【0012】また、本発明(請求項7)のデータ受信端末装置は、ユーザプロフィール検索キー入力手段と、ユーザプロフィール検索キー審判手段と、データ受信手段

と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザプロファイル情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロファイル情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザプロファイル情報と番組しているユーザプロファイル検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものである。

【0013】また、本発明（請求項8）のデータ受信端末装置は、ユーザ感性検索キー入力手段と、ユーザ感性検索キー番組手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザ感性情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザ感性情報と番組しているユーザ感性検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものである。

【0014】また、本発明（請求項9）のデータ受信端末装置は、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル構築手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロファイル情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データを受け取った過去の履歴から、ユーザの受信傾向を抽出したユーザモデルを構築するものである。

【0015】また、本発明（請求項10）のデータ受信端末装置は、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル記憶手段と、ユーザモデル比較手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロファイル情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたとき、該データとユーザモデルとを比較し、合致度の高い場合のみ、上記データを受信するものである。

【0016】また、本発明（請求項11）のデータ受信端末装置は、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、データリクエスト送信手段と、アプリケーション実行手段とを備えたデータ受信端末装置であって、受信開始の指示を受けなくても、データの読み出し、あるいは実行が必要でアプリケーションの読み出し手段が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで

記録されている該データが送られてきたときに、該データの種別を判定し適切に上記データを選択するものである。

【0017】また、本発明（請求項12）のデータ受信端末装置は、請求項6ないし11に記載のデータ受信端末装置において、データ受信端末装置が、TV番組を別途再生可能なテレビジョン受信端末装置であるものである。

【0018】

【発明の実施の形態】

実施の形態1、図1は本発明の実施の形態1によるデータ受信端末装置におけるデータの構造を示す図であり、図において、4はデータの先頭側にあるデータヘッダであり、3はデータ本体である。1はデータの先頭部分にある固定ヘッダ部であり、2は固定ヘッダ部1のとなり位置する可変ヘッダ部であって、データヘッダ4は固定ヘッダ部1と可変ヘッダ部2とに分けられている。固定ヘッダ部1にはデータ名、データサイズ、データ種類等の物理的な特性が記述され、可変ヘッダ部2はさらにいくつかのセクション5（「アプリケーション名」、「処理手続き」、「起動アプリケーション」、「起動日時」等）に分けられ、それぞれのセクション5にはセクション名6、サイズ7、内容8が書かれている。たとえば、「アプリケーション名」のセクションには、セクション名8として「APPNAME」、サイズ7として「64」、内容8として「APPNO032」等と書かれている。これらは、それぞれセクション名「APPNAME」はこのセクションが使用するアプリケーションを記述したものであること、サイズ「64」はこの後に

つづく内容のデータサイズが64 Bytesであること、内容「APPNO032」は使用するアプリケーションがAPPNO032という名称のものであることを示している。

【0019】ここで、可変ヘッダ部2の各セクション5においては、セクション名6とサイズ7の記述サイズを固定し、内容8の記述サイズをサイズ7に記述されたサイズとすると、どのようなセクションも統一的に記述できる。

【0020】図2は本発明の実施の形態1にかかるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。図において、10は送信側から送られたデータを受け取るデータ受信手段、11はデータ受信手段で受け取ったデータを一時的にためておくデータバッファ、12は受信したデータのデータヘッダ4に記述された情報を読み出し、処理するデータヘッダ情報解析手段、13は受信したデータを使用してシステムを実行するために必要なアプリケーションを起動するアプリケーション実行手段である。

【0021】次に動作について説明する。送信側からデータが送られるとデータ受信手段10でデータを受け取

り、受信したデータをデータバッファ！1で一時的にため、データヘッダ情報解析手段！2では、ためておいた受信データのデータヘッダ4のうち可変ヘッダ部2から処理手続情報を読み出し、データは上記処理手続、たとえばデータ解凍、データの保存先等の指定、に従って自動で処理される。

【0022】ここで、受信されたデータは、そのデータフォーマット自身かシステムを実行可能な形式であれば自動で起動するが、上記受信したデータを使ってソフトウェアを起動する必要があるような場合には、データヘッダ情報解析手段！2はデータヘッダ4の可変ヘッダ部2に記述された起動アプリケーション取得手順等の情報を読み出し、この情報に従ってアプリケーション実行手段！3ではデータフォーマットに対応したアプリケーションを起動する。

【0023】図1および図2より、本実施の形態1による情報伝送システムでは、データヘッダ4にはデータ名、データサイズ、データ種類等の物理的な特性が記述された固定ヘッダ部1のみでなく、アプリケーション名、処理手続、起動アプリケーション、起動日時、起動アプリケーション取得手順、起動アプリケーション所在地等が記述される可変ヘッダ部2を設けたことにより、データを持徴づける情報としてデータ種類等の物理的な特性のみでなく、可変ヘッダ部2に記述される情報を利用することができる。また、データヘッダ情報解析手段！2は、受信データの可変ヘッダ部2から処理手続情報を読み出し、データを該処理手続に従って自動で処理するので、データ種類等の情報が異なったり、あるいは未知であるためにデータを授受、処理できなかった機器においても、データを授受でき自動で処理することか可能である。さらに、起動のためのアプリケーションが必要な場合には、可変ヘッダ部2に記述された起動アプリケーション取得手順等の情報を読み出し、アプリケーションを取得することでもできるので、データの授受において動的に対処することかできる。

【0024】このように、本実施の形態1による情報伝送システムでは、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行、あるいは処理の手順か上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、データを持徴づける情報を豊富にすることができる。また、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順か上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、データを持徴づける情報が豊富になり、異なる機器でもデータを授受することかでき、やりとりされ

るデータの種類の未知の場合でも動的に対処することか可能である。また、これらの情報伝送システム及びデータ受信端末装置を用いることにより、ブッシュ型情報配信サービスのパシブなダウンロード、すなわち、ユーザは無操作でダウンロードが可能になる。

【0025】実施の形態2、図3は本発明の実施の形態2にかかるデータ受信端末装置で授受されるデータのコンテンツ情報を示した図であり、20は雑誌の内容であるデータをコンテンツ情報として持徴づけた雑誌のコンテンツ情報であり、21はゲームプログラムの内容であるデータをコンテンツ情報として持徴づけたゲームプログラムのコンテンツ情報である。これらのコンテンツ情報は、それぞれのデータによってデータ名、タイトル、データ形式、カテゴリ、ジャンル等が決められ、図1で示した可変ヘッダ部2に記述され、該コンテンツ情報は付加情報としてデータを持徴づける。

【0026】図4は本発明の実施の形態2にかかるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図であり、図において、図2と同一符号は同一又は相当部分である。また、14はユーザがユーザの嗜好により選択するコンテンツ情報をあらかじめ検索キーとして入力するコンテンツ検索キー入力手段、15はコンテンツ検索キー入力手段14で入力したコンテンツ検索キーを蓄積するコンテンツ検索キー蓄積手段、16はコンテンツ情報と蓄積しているコンテンツ検索キーが合致するか否かを判定する検索キー判定手段、17は検索キー判定手段16により合致すると判断されたデータを記録するデータ記録媒体である。

【0027】次に動作について説明すると、ユーザは、コンテンツ検索キー入力手段14で入手したいデータをコンテンツ検索キーとして入力しておき、送信側からデータが送られるとデータ受信手段10でデータを受け取り、受信したデータをデータバッファ！1で一時的にため、データヘッダ情報解析手段！2ではためておいた受信データのデータヘッダ4のうち可変ヘッダ部2からコンテンツ情報を読み出し、ユーザがあらかじめ入力したコンテンツ検索キーと合致するものであれば受信を継続し、合致しない場合には受信を中止する。

【0028】ここで、入手したいデータをコンテンツ検索キーとして入力する場合、図3を参照すると、たとえば、様々な種類のデータから、雑誌情報のうちでは重関係のものだけ、ゲームプログラムのうちでは単重関係のものだけを入手したいときには、ユーザはコンテンツ検索キー入力手段に設定された様々なカテゴリの検索キーから情報やプログラムを選択し、さらに様々なジャンルから情報のカテゴリに対しては車のコンテンツ検索キーを、プログラムのカテゴリに対してはゲームを選択、入力すると、ユーザの所望するデータを持徴づけておくことかできる。

【0029】図3および図1より、本実施の形態2によ

るデータ受信端末装置では、ユーザは、コンテンツ検索キー入力手段14で入手したいデータの特徴をコンテンツ検索キーとして入力しておくことができるので、入手したいデータのデータ名や種類（たとえば雑誌のタイトルや号数）が未知の場合であっても、カテゴリやジャンルを設定するだけで、たとえば車関係の雑誌情報をすべて入手するということもできる。また、データヘッダ4のうち可変ヘッダ部2にコンテンツ情報が記述されたデータフォーマットで記録されたデータについて、上記コンテンツ情報とコンテンツ検索キーとが合致するか否かを判定する検索キー判定手段により、コンテンツ検索キーと合致するものであれば受信を継続し、合致しない場合には受信を中止するものとしたから、データを持徴づける情報が豊富になり、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別できる。

【0030】このように、本実施の形態2による情報伝送システムでは、送信側と受信側とでデータを受受する情報伝送システムにおいて、上記送信側から送信されるデータは、上記授受されるデータの内容を持徴づけるコンテンツ情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、やりとりするデータの種類の未知の場合にも動的に対処することができ、また、コンテンツ検索キー入力手段と、コンテンツ検索キー蓄積手段と、検索キー判定手段と、データヘッダ情報解析手段と、検索キー判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの内容を持徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記コンテンツ情報と蓄積しているコンテンツ検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、やりとりするデータの種類の未知の場合にも動的に対処することができ、データを持徴づける情報を豊富にし、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。

【0031】また、これらの情報伝送システム及びデータ受信端末装置を用いることにより、プッシュ型情報配信サービスにおいて、ユーザの要求にあったものをパッシュにダウンロード可能になる。

【0032】実施の形態3、図5は本発明の実施の形態3にかかるデータ受信端末装置の一例の構成を示すブロック図であり、図において、図4と同一符号は同一又は相当部分である。また、24はユーザが自身のプロフィールをあらかじめ検索キーとして入力するユーザプロフィール検索キー入力手段、25はユーザプロフィール検索キー入力手段24で入力したユーザプロフィール検索キーを蓄積するユーザプロフィール検索キー蓄積手段、26はユーザプロフィール情報と蓄積しているユーザプロフィール検索キーの合致するか否かを判定するユーザプロフィール情報判定手段、27はユーザプロフィール情報判定手段26により合致すると判断されたデータを

記録するデータ記録媒体である。

【0033】次に動作について説明すると、ユーザは、ユーザプロフィール検索キー入力手段24でユーザ自身の性別、年齢、居住地域、嗜好等のプロフィールをユーザプロフィール検索キーとして入力しておき、送信側からデータが送られるとデータ受信手段10でデータを受け取り、受信したデータをデータバッファ11で一時的にため、データヘッダ情報解析手段12ではためておいた受信データのデータヘッダ4のうち可変ヘッダ部2からユーザプロフィール情報を読み出し、該ユーザプロフィール情報が、ユーザがあらかじめ入力したユーザプロフィール検索キーと合致するものであれば受信を継続し、合致しない場合には受信を中止する。

【0034】なお、ユーザプロフィール情報は、送り手側において、性別、年齢、居住地域、嗜好等を限定することによって、データを受信してほしい対象となるユーザを特定するものであり、図1に示した可変ヘッダ部2に記述される。

【0035】ここで、これまでは可変ヘッダ部2にユーザプロフィール情報が記述されたデータフォーマットで記録されたデータを処理する例について説明したが、上記ユーザプロフィール情報の代わりにユーザ感性が記述されたデータフォーマットで記録されたデータであっても同様の効果を得ることができる。この場合について図6を参照して説明すると、図において、図5と同一符号は同一又は相当部分である。また、34はユーザがユーザの感性をあらかじめ検索キーとして入力するユーザ感性検索キー入力手段、35はユーザ感性検索キー入力手段34で入力したユーザ感性検索キーを蓄積するユーザ感性検索キー蓄積手段、36はユーザ感性情報と蓄積しているユーザ感性検索キーが合致するか否かを判定するユーザ感性情報判定手段、37はユーザ感性情報判定手段36により合致すると判断されたデータを記録するデータ記録媒体、27はデータヘッダ情報解析手段12が受けた情報のうち、ユーザ感性情報のみを読み出すためのスクリプト解析手段である。

【0036】次に動作について説明すると、ユーザは、ユーザ感性検索キー入力手段34でユーザ自身の気分やその度合い等の感性をユーザ感性検索キーとして入力しておき、送信側からデータが送られるとデータ受信手段10でデータを受け取り、受信したデータをデータバッファ11で一時的にため、データヘッダ情報解析手段12ではためておいた受信データのデータヘッダ4のうち可変ヘッダ部2からユーザ感性情報を読み出し、該ユーザ感性情報がユーザ感性検索キーと合致するものであれば受信を継続し、合致しない場合には受信を中止する。

【0037】ここで、ユーザ自身の気分やその度合い等の感性については、明るい、暗い、爽快、憂鬱等から選別し、気分の度合いについては、図9のような画面に



色の濃淡で気分を表現したもののからユーザの気分の度合いに合った場所を示すことによって、ユーザの感性を特定したり、また、性格判断テスト等で用いられるような文章による質問形式のものとし、選択した結果から感性を特定し、ユーザ感性検索キーとするものがあげられる。

【0038】また、ユーザ感性情報は、送り手側において、気分、気分の度合い等を限定することによって、データを受信してほしい対象となるユーザを特定するもので、上述したユーザ感性検索キーと対比できるものである必要があり、上記で説明したように、ユーザプロフィール情報と同様に、図1に示した可変ヘッダ部3に記述される。

【0039】図5または図6より、本実施の形態3によるデータ受信端末装置では、データの送り手側は、データを送信しようとする対象となる人のプロフィールまたは感性をそれぞれユーザプロフィール情報またはユーザ感性情報としてデータに付加することができ、データを持徴づける情報が豊富になる。また、ユーザプロフィール情報がユーザが入力したユーザプロフィール検索キーと合致するか否かを判定するユーザプロフィール情報判定手段36、又は、ユーザ感性情報がユーザが入力したユーザ感性検索キーと合致するか否かを判定するユーザ感性情報判定手段36を備え、合致するものであれば受信を継続し、合致しない場合には受信を中止するものとしたから、ユーザは、入手したいデータを具体的に指示する必要がなく、入手したいデータの内容を持徴づけるもの（実施の形態2で示したコンテンツ検索キーとして入力したものにあたる）をさえ示さない場合であっても、ユーザ自身のプロフィールや感性に応じてユーザの嗜好にあったデータを自動で受信、選別できる。

【0040】なお、図5および図6で示したデータ受信端末装置を組み合わせたデータ受信端末装置により、ユーザプロフィール情報とユーザ感性情報とが記述されたデータフォーマットにより記録されたデータを受信すれば、さらに効果的に本発明の目的を達成することができる。

【0041】このように、本実施の形態3によるデータ受信端末装置では、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報か上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、送り手側において、データを受信してほしい対象となるユーザをプロフィールにより特定するための情報を含むことができる。また、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報か上記デー

タの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、送り手側において、データを受信してほしい対象となるユーザを感性により特定するための情報を含むことができる。また、ユーザプロフィール検索キー入力手段と、ユーザプロフィール検索キー審判手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザプロフィール情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザプロフィール情報と審判しているユーザプロフィール検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、データを持徴づける情報を豊富にし、やりとりするデータの種類の未知の場合にも動的に対処することができ、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。また、ユーザ感性検索キー入力手段と、ユーザ感性検索キー審判手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザ感性情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザ感性情報と審判しているユーザ感性検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、データを持徴づける情報を豊富にし、やりとりするデータの種類の未知の場合にも動的に対処することができ、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。また、これらの情報伝送システム及びデータ受信端末装置を用いることにより、ブッシュ型情報配信サービスにおいて、ユーザの要求にあったものをパッシュにダウンロード可能になる。

【0042】実施の形態4、図7は本発明の実施の形態4にかかるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。図において、図4と同一符号は同一又は相当部分である。また、41は検索キー判定手段16において受信を継続すると判断されたデータのコンテンツ情報と過去に受け取ったデータのデータフォーマットの履歴とからユーザの受信傾向を抽出したユーザモデルを構築するユーザモデル構築手段、42は受信したデータのコンテンツ情報とユーザの過去の受信傾向を表すユーザモデルとを比較するユーザモデル比較手段、43は過去の履歴をユーザモデル構築手段41において再構築されたユーザモデルに更新するユーザモデル更新手段、44はユーザモデルを記憶するユーザモデル記憶手段である。

【0043】次に動作について説明する。まず、ユーザモデルの構築について説明すると、図4で説明したのと同様にして、送信されたデータの受信を継続することの判断がなされると、ユーザモデル構築手段において、該デ

ータのコンテンツ情報と、ユーザモデル記憶手段44に記憶されている過去に受け取ったデータのデータフォーマットの履歴、すなわち過去に受け取ったデータのコンテンツ情報の履歴とにより、ユーザのデータ受信傾向を抽出したユーザモデルが構築される。このように再構築されたユーザモデルは、ユーザモデル更新手段43によってユーザモデル記憶手段44に記憶されている過去のユーザモデルと書き換えられて、上記ユーザモデル記憶手段44に記憶される。

【0044】次に、上記のようにして構築されたユーザモデルを用いて、新たに受信されたデータの受信を継続するか否かを判断する場合について説明する。データヘッダ情報解析手段12によって、送られてきたデータの可変ヘッダ部2よりコンテンツ情報が読み出されると、ユーザモデル比較手段42は、該コンテンツ情報と、ユーザモデル記憶手段44に保持されているユーザの過去の受信傾向を表すユーザモデルとを比較し、上記コンテンツ情報が上記ユーザモデルと合致すると判定した場合には受信を継続し、合致しないと判定すると受信を中止する。

【0045】ここで、ユーザモデル構築やユーザモデル比較判定のためのアルゴリズムとしては、機械学習の手法として広く知られているCOBWEB、ID3等を使用するとよい。

【0046】図7より、本実施の形態4によるデータ受信端末装置では、ユーザが過去に受け取ったデータのコンテンツ情報と新たに受信したデータのコンテンツ情報とにより、ユーザモデルが構築され、新たにデータを受信することによりユーザモデルが更新されていくようになっているので、ユーザが何も入力しなくてもユーザの嗜好を判断する対象が自動で設定される。また、既に構築されたユーザモデルと新たに受信されたデータのコンテンツ情報とを比較して、合致する場合には受信を継続し、合致しない場合には受信を中止するようになっているので、ユーザが過去に受信したすべてのデータからまとめられた受信傾向と比較できることになり、よりユーザの要求にあったものだけを自動で選別できる。

【0047】なお、本実施の形態4によるデータ受信端末装置においては、ユーザモデル構築に利用する付加情報として、コンテンツ情報を用いたか、この他実施の形態3で利用したユーザプロフィール情報やユーザ感性情報を用いても同様の効果を得ることができ、これらの付加情報は別々に利用するだけでなく、同時に利用することによってさらなる効果を引き出すことができる。

【0048】このように、本実施の形態4によるデータ受信端末装置では、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル構築手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情

報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データを受け取った過去の履歴から、ユーザの受信傾向を抽出したユーザモデルを構築するものとしたから、ユーザが何も入力しなくてもユーザの嗜好を判断する対象が自動で設定され、また、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル記憶手段と、ユーザモデル比較手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたとき、該データとユーザモデルとを比較し、合致度の高い場合のみ、上記データを受信するものとしたから、ユーザが過去に受信したすべてのデータからまとめられた受信傾向と比較して、よりユーザの要求にあったデータだけを自動で選別できる。また、これらの情報伝送システム及びデータ受信端末装置を用いることにより、パッシュ型情報配信サービスにおいて、ユーザの要求にあったものをパッシュにダウンロード可能になる。

【0049】実施の形態5。図8は本発明の実施の形態5にかかるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。図において、図2と同一符号は同一又は相当部分である。また、50は受信データの起動に必要なアプリケーションを受信するためのリクエストを送信するデータリクエスト送信手段である。

【0050】次に動作について説明する。実施の形態1と同様にして、データヘッダ情報解析手段12で処理されたデータが、上記受信したデータを使ってソフトウェアを起動する必要があるような場合には、データヘッダ情報解析手段12はデータヘッダ4の可変ヘッダ部2に記述された起動アプリケーション取得手順等の情報を読み出し、データフォーマットに対応したアプリケーションがデータ受信端末装置に実装されていない場合には、可変ヘッダ部2に記述されたアプリケーション取得の手順に従って、データリクエスト送信手段が、アプリケーションを受信するためのリクエストをデータ送信側へ発信する。このリクエストに応じて返信されたアプリケーションをアプリケーション実行手段13が受け取り、アプリケーションを起動する。

【0051】図8より、本実施の形態5によるデータ受信端末装置では、データヘッダ情報解析手段12は、受信データ起動のためのアプリケーションが必要な場合には、可変ヘッダ部2に記述された起動アプリケーション取得手順等の情報を読み出し、この手順に従ってデータリクエスト送信手段が、アプリケーションの受信のリクエストを発信し、取得されたアプリケーションをアプリケーション実行手段において起動するので、自動でデー

データ受信を開始するだけでなく、データ受信端末装置にデータフォーマットに対応したアプリケーションが実装されていない場合でも、自動でシステムを実行することができ、動的に対処することが可能である。

【0052】なお、データリクエスト送信手段50は、アプリケーションの受信を要求するだけでなく、受信したデータに付随して必要なものが発生した場合に、それを要求することもできるようになっている。

【0053】ここで、本実施の形態5によるデータ受信端末装置は、実施の形態2又は3のデータ受信端末装置と組み合わせて、上記実施の形態2又は3で用いたデータフォーマットで記録されたデータを受信すると、さらにユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。

【0054】なお、データ受信端末装置として、テレビジョン受信端末装置を用いれば、ユーザが所望するTV番組をユーザが指定しなくても、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。

【0055】このように、本実施の形態5によるデータ受信端末装置では、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、データリクエスト送信手段と、アプリケーション実行手段とを備えたデータ受信端末装置であって、受信開始の指示を与えなくても、データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたときに、該データの種別を判定し適切に上記データを処理するものとしたから、自動でデータ受信を開始するだけでなく、データ受信端末装置にデータフォーマットに対応したアプリケーションが実装されていない場合でも、自動でシステムを実行することができ、動的に対処することが可能である。また、上記データ受信端末装置が、TV番組を別途再生可能なテレビジョン受信端末装置であるものとしたから、ユーザが所望するTV番組をユーザが指定しなくても、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる。また、これらの情報伝送システム及びデータ受信端末装置を用いることにより、パッシュ型情報配信サービスにおいて、ユーザの要求にあったものをパッシュにダウンロード可能になる。

【0056】

【発明の効果】以上のように本発明（請求項1）によれば、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行、あるいは処理の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、データを送信する情報を豊富にすることかできる効果がある。

【0057】また、本発明（請求項2）によれば、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにお

いて、上記送信側において送信されるデータは、該データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、データを送信する情報が豊富になり、異なる機器でもデータを送受することかでき、やりとりされるデータの種別が未知の場合でも動的に対処することかできる効果がある。

【0058】また、本発明（請求項3）によれば、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地、職業、嗜好等のユーザプロフィール情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、送り手側において、データを受信してほしい対象となるユーザをプロフィールにより特定するための情報を含むことかできる効果がある。

【0059】また、本発明（請求項4）によれば、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側において送信されるデータは、上記授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感情情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、送り手側において、データを受信してほしい対象となるユーザを感情により特定するための情報を含むことかできる効果がある。

【0060】また、本発明（請求項5）によれば、送信側と受信側とでデータを授受する情報伝送システムにおいて、上記送信側から送信されるデータは、上記授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が上記データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されているものとしたから、やりとりするデータの種別が未知の場合にも動的に対処することかできる効果がある。

【0061】また、本発明（請求項6）によれば、コンテンツ検索キー入力手段と、コンテンツ検索キー蓄積手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、検索キー判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの内容を特徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記コンテンツ情報と蓄積しているコンテンツ検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、やりとりするデータの種別が未知の場合にも動的に対処することかでき、データを送信する情報を豊富にし、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することかできる効果がある。

【0062】また、本発明（請求項7）によれば、ユーザプロフィール検索キー入力手段と、ユーザプロフィール検索キー蓄積手段と、データ受信手段と、データヘッ

ブ情報解析手段と、ユーザプロフィール情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザプロフィール情報と照合しているユーザプロフィール検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、データを持徴づける情報を豊富にし、やりとりするデータの種類が未知の場合にも動的に対処することができ、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる効果がある。

【0063】また、本発明（請求項8）によれば、ユーザ感性検索キー入力手段と、ユーザ感性検索キー番指手段と、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザ感性情報判定手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の気分、あるいはその度合い等のユーザ感性情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている上記データが送られてきたとき、上記ユーザ感性情報と照合しているユーザ感性検索キーとが合致する場合のみ、上記データを受信するものとしたから、データを持徴づける情報を豊富にし、やりとりするデータの種類の未知の場合にも動的に対処することができ、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる効果がある。

【0064】また、本発明（請求項9）によれば、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル構築手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を持徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データを受け取った過去の履歴から、ユーザの受信傾向を抽出したユーザモデルを構築するものとしたから、ユーザが何人も入力しなくてもユーザの嗜好を判断する対象が自動で設定される効果がある。

【0065】また、本発明（請求項10）によれば、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、ユーザモデル記憶手段と、ユーザモデル比較手段とを備えたデータ受信端末装置であって、授受されるデータの対象とする人の性別、年齢、居住地域、嗜好等のユーザプロフィール情報、又は、気分、気分の度合い等のユーザ感性情報、又は、授受されるデータの内容を持徴づけるコンテンツ情報が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたとき、該データとユーザモデルとを比較し、合致度の高い場合のみ、上記データを受信するものとしたから、ユーザが過去に受信したすべてのデータから選別される

た受信傾向と比較して、よりユーザの要求にあったデータだけを自動で選別できる効果がある。

【0066】また、本発明（請求項11）によれば、データ受信手段と、データヘッダ情報解析手段と、データリクエスト送信手段と、アプリケーション実行手段とを備えたデータ受信端末装置であって、受信開始の指示を与えなくても、データの読み出し、あるいは実行に必要なアプリケーションの取得の手順が該データの可変ヘッダ部に記述されたデータフォーマットで記録されている該データが送られてきたときに、該データの種類を判定し適切に上記データを選択するものとしたから、自動でデータ受信を開始するだけでなく、データ受信端末装置にデータフォーマットに対応したアプリケーションが実装されていない場合でも、自動でシステムを実行することができ、動的に対処することができる効果がある。

【0067】また、本発明（請求項12）によれば、請求項6ないし11に記載のデータ受信端末装置において、データ受信端末装置が、TV番組を別途再生可能なテレビジョン受信端末装置であるものとしたから、ユーザが所望するTV番組をユーザが指定しなくても、ユーザの要求にあったものだけを自動で選別することができる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は本発明の実施の形態1によるデータ受信端末装置におけるデータの構造を示す図である。

【図2】図2は本発明の実施の形態1にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。

【図3】図3は本発明の実施の形態2にかかるデータ受信端末装置で授受されるデータのコンテンツ情報を示した図である。

【図4】図4は本発明の実施の形態2にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。

【図5】図5は本発明の実施の形態3にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置の一例の構成を示すブロック図である。

【図6】図6は本発明の実施の形態3にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置のその他の例の構成を示すブロック図である。

【図7】図7は本発明の実施の形態4にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。

【図8】図8は本発明の実施の形態5にかかるデータ受信端末装置におけるデータ受信端末装置の構成を示すブロック図である。

【図9】図9は本発明の実施の形態5においてユーザ感性を判断するために使用する表示画面の一例を示す図である。

【図10】図10は従来の情報伝達システムにおける

データの構造の一例を示す図である。

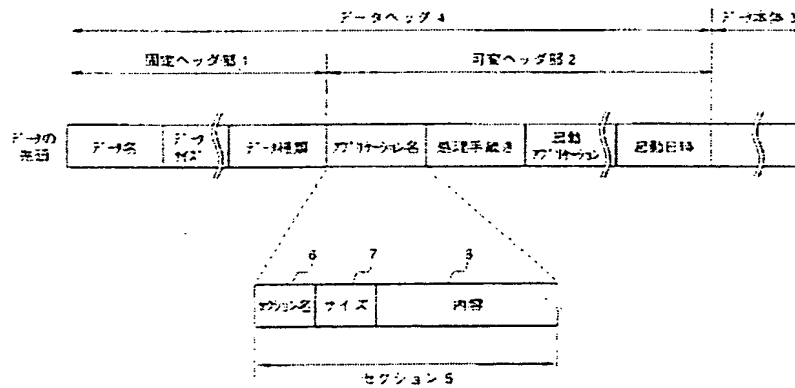
【符号の説明】

- 1 固定ヘッダ部
- 2 可変ヘッダ部
- 3 データ本体
- 4 データヘッダ
- 5 セクション
- 6 セクション名
- 7 サイズ
- 8 内容
- 10 データ受信手段
- 11 データバッファ
- 12 データヘッダ情報解析手段
- 13 アプリケーション実行手段
- 14 コンテンツ検索キー入力手段
- 15 コンテンツ検索キー蓄積手段

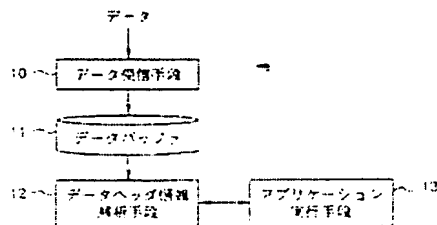
- \* 16 検索キー判定手段
- 17 データ記録媒体
- 20 雑誌のコンテンツ情報
- 21 ゲームプログラムのコンテンツ情報
- 24 ユーザプロファイル検索キー入力手段
- 25 ユーザプロファイル検索キー蓄積手段
- 26 ユーザプロファイル情報判定手段
- 34 ユーザ感性検索キー入力手段
- 35 ユーザ感性検索キー蓄積手段
- 10 36 ユーザ感性情報判定手段
- 41 ユーザモデル構築手段
- 42 ユーザモデル比較手段
- 43 ユーザモデル更新手段
- 44 ユーザモデル記憶手段
- 50 データリクエスト送信手段

\*

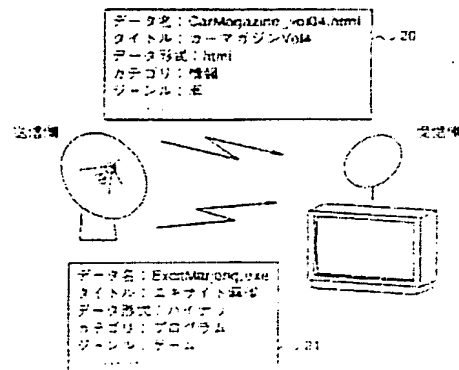
【図1】



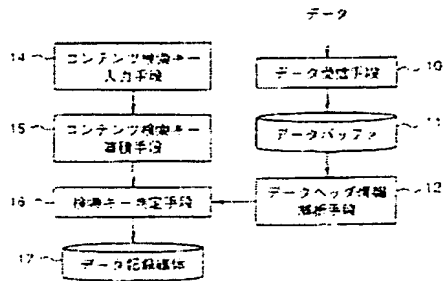
【図2】



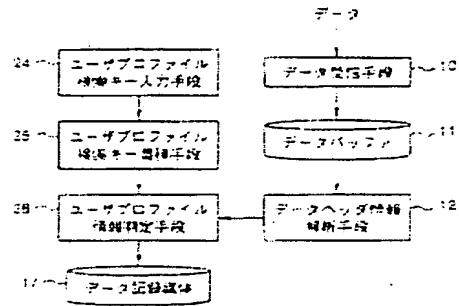
【図3】



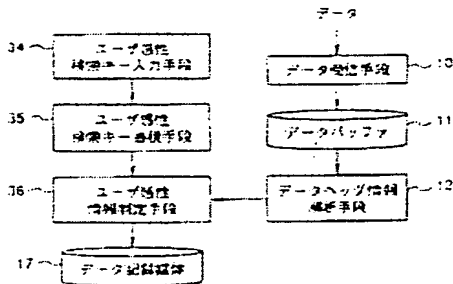
【図4】



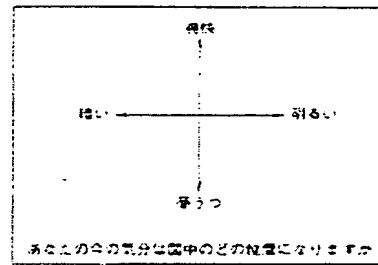
【図5】



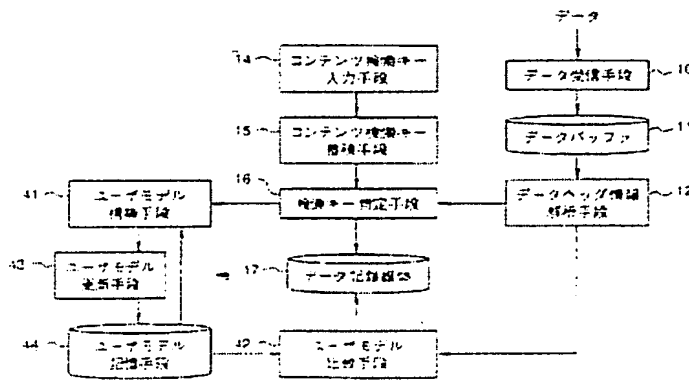
【図6】



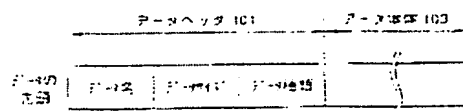
【図9】



【図7】



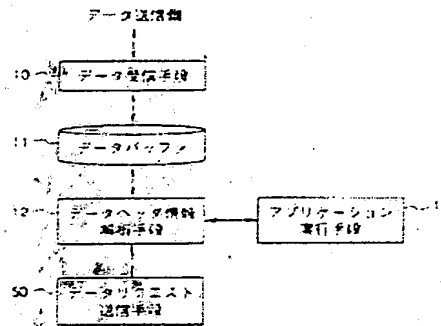
【図10】



(13)

特開平10-228429

【図3】



フロントページの続き

(72)発明者 坂口 悦美  
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内